

令和 4 年度 岩手県立千厩高等学校学校経営計画

校長：松場 喜美夫

1 現状把握及び将来展望	(1) 学校に対するニーズ	児童生徒 ・わかる授業・楽しく充実した学校 ・学力向上と進路目標達成 ・検定・資格取得	保護者 ・安全で充実した学校生活 ・希望進路の実現 ・適切な情報発信と意見の反映	地域住民 ・地域を担う人材の育成 ・地域を活性化する地域貢献活動	他 ・社会人基礎力の育成 ・学習習慣育成 ・勤労意欲と協調性
	(2) パートナーとの関係	児童生徒 ・自主的な教育活動 ・自尊心や向上心、意欲の涵養 ・適切な情報発信	保護者 ・教育活動への協力、参加、協働 ・適切な情報発信 ・学校評価の活用	地域住民 ・教育活動への協力、参加、協働の要請 ・適切な情報発信	他 ・地域の教育資源の有効活用 ・地域内の中高連携の推進
	(3) 学校に影響を与える変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化による生徒数の減少</li> <li>・新学習指導要領の導入と大学入試改革、普通科改革</li> <li>・ICT機器の活用普及</li> </ul>			
2	校訓・教育目標	<p>校 訓：質実剛健、文武両道                  教育目標：自主・自律の精神に富み、生涯にわたり学ぶ意欲と国際的視野を持った心身ともに健康でたくましい人間を育成する。</p>			
3 目指す学校像	(1) 今年度の重点目標	重点目標	達成指標		
		ア 生徒が「わかる」授業作りと自走する生徒の育成を図る	・「授業の内容を概ね理解していると思う」で「思う」とする生徒の割合 30%以上		
		イ 心身ともに健康で逞しい生徒の育成を図る	・「自分の健康をよりよくしようと考えている」生徒の割合 45%以上		
		ウ キャリア教育の推進と進路実現に向けた指導の充実を図る	・「将来の進路を考えて生活している」と思う生徒の割合 45%以上		
		エ 学科毎の特長を活かし、共に学び高め合う風土を育む	・各種資格検定を受検した生徒の割合 20%以上		
		オ 学校いじめ対策組織を中核とし、組織的にいじめの未然防止・適切な対処にあたる	・「先生は、生徒の悩みの相談に応じたり、理解に努めていると思う」生徒の割合 80%以上		
	(2) 取組方針	<p>ア 生徒が「わかる」授業作りと自走する生徒の育成を図る。                  (7) 全教員が、新学習指導要領の趣旨を理解し、互見授業等により授業改善に積極的に取り組む。                  (4) 全教員が、生徒の自主的な学びを進められるよう支援する。</p> <p>イ 心身ともに健康で逞しい生徒の育成を図る                  (7) 生徒会活動・部活動・委員会活動など、生徒の主体的な取組を推進する。                  (4) ボランティア活動、地域貢献活動をとおして、優しさや自己肯定感を育む。                  (7) 授業及び委員会活動をとおして、食育の推進と継続的な運動習慣を身につけさせると共に、自身を健康に保つ意識を涵養する。</p> <p>ウ キャリア教育の推進と進路実現に向けた指導の充実を図る。                  (7) キャリアパスポートの定着を図り、面談をとおして生徒理解と早期の目標設定を図る。                  (4) 課外・実習・講演・体験的活動等幅広い経験を自己の目標設定に活かす。</p> <p>エ 学科毎の特長を活かし、共に学び高め合う風土を育む。                  (7) 各種検定試験合格に向けた取組を推進する。                  (4) 三科合同での校内発表会を実施し、相互理解と魅力ある学校作りを推進する。</p> <p>オ 生徒の「居場所作り」と「絆作り」を推進し、いじめの起きにくい環境をつくる。                  (7) 継続的にSST（ソーシャルスキルトレーニング）を行い、人間関係構築のスキルを身につける。                  (4) 授業や行事、生徒会活動・部活動・委員会活動の中で、生徒が主体的・協働的に取り組む環境を整える。                  (7) いじめ対策委員会の取り組みを確実に進め、生徒会とも連携して、いじめの未然防止といじめの早期発見に努める。</p>			